

8

新聞掲載
許否判定
要領改正
ノ件

0230

REEL No. A-0433

0 : 7 9

アジア歴史資料センター

新聞記事取締要領及新聞掲載事項 許可判定要領付ハ件	八月二日附箋秘入ハハ部 リ以テ送付致シ置キ	凡首題書類中 陸軍相リ別添ノ通	新正相取締要領中 送シタルニ付移シ送ス	朝鮮台通 一七五部宛 擇々南洋 七二部宛	別紙添附 （印）
------------------------------	--------------------------	--------------------	------------------------	-------------------------------	-------------

(起案用紙三號ノ三)

0232

REEL No. A-0433

0 : 8 :

アジア歴史資料センター

15

陸新發第一六二號

新聞記事取締要領中訂正ノ件

昭和十二年八月八日 陸軍省報道檢關係

昭和十二年七月三十一日陸軍省印刷首題ノ要領中左記ノ通り訂正セ

ラレタルニ付通牒ス

左記

4、	3、	2、	1、
六行目ノ「記事」ヲ削ル	一八頁 三行目ノ「記事」ヲ削ル	十二行目ノ「記事」ノ冒頭「トアルヲ」寫眞ノ冒頭「ニ改ム	一五頁 九行目ノ「記事」ヲ削ル

0235

秘

陸新發第一六三號

新聞掲載事項許否判定要領訂正ノ件

昭和十二年八月八日

陸軍省報道檢關係

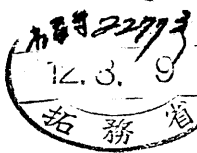
0234

首題ノ件左記ノ通り訂正シタルニ付通牒ス

左記

- (1) 三ノ2 一行目「野砲兵」トアルヲ「野砲兵、山砲兵」ニ改ム
(2) 三ノ4 末尾ニ次ノ一項ヲ加フ

「飛行機ノ事故ハ一切發表ヲ禁ス但シ搭乗者戰死ノ場合單ニ戰死トシテ發表スルハ差支ナキモ「某地上空ニ於テ」等ノ記載ヲ禁ス」



(3) 三ノ5 ナ次ノ如ク改ム

「旅團長以上ノ部隊ハ部隊長ノ姓ノ長短ニ拘ラス」○○部隊」
○○部隊長」トスルコト

例 「谷部隊」「關部隊」等ヲ「○部隊」トスルコトナク「○
○部隊」トス

聯隊以下ノ部隊ハ其指揮官ノ姓ヲ冠シ「某部隊」「某部隊長」ト
スルコト

以上ノ場合「○○部隊」ノ「某部隊」ノ如ク指揮系統ヲ示スヲ得
ス單ニ「某部隊」「某部隊長」トスルコト

(註) 右ハ現地ニ於テ指導ス、誤テ新聞ニ掲載セラレタルモノ
ハ不問ニ付シ爾後指導ヲ行フ

從來ノ川岸部隊、河邊部隊、鈴木部隊、酒井部隊、徳川
部隊ハ爾今何レモ「○○部隊」トシテ發表ノコト

(4) 三ノ6 ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

「7、聯隊長（大佐）以下ノ寫眞但シ聯隊長（大佐）ノ寫眞ハ肩章ノ明瞭ナラサルモノニ限ル」

(5) 四ノ2 ナ次ノ如ク改ム

「旅團長（少將）以上ノ寫眞」

「肩章ノ明否ニ拘ラス禁止ス但シ寫眞、説明共ニ旅團長以上タルコトヲ推知シ得サルモノハ差支ナシ」

(6) 四ノ5 ノaニ行目「但シ」ヲ削ル

(7) 四ノ7 ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ

「8、部隊ノ移動等ノ記事」

例 「○○部隊」ハ「○○」方面ニ移動セリ

「○○部隊」ハ「○○部隊」ト交代セリ

「○○部隊」ハ「○○」方面ニ向ヘリ

「○○部隊」ハ「○○」ヲ通過セリ

右ニ類スル記事、寫眞説明ハ將來ノ企圖ヲ暴露スル虞アルニ

付假令○○トスルモ掲載ヲ禁ス
「9、我軍ニ不利ナル記事寫眞」

接 受		決 裁		完 結	
昭和十一年九月七日	昭和十一年九月八日	昭和十一年九月七日	昭和十一年九月八日	昭和十一年九月八日	昭和十一年九月八日
起 案		施 行		送 発	

管 理 局 長
警 務 課 長
事 務 官
朝 鮮 部 長

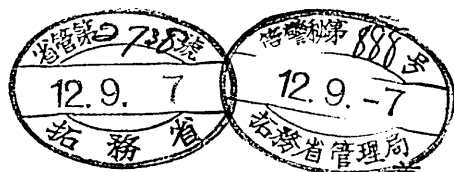
案 用 官 長

朝鮮、台湾、航空便、南洋廳、出張所、金山、

朝鮮警務局長
臺灣警務局長
大廳長官
洋廳長官

0236

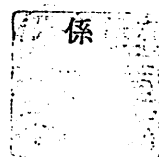
航空留書



首題ノ判定要領別紙ノ通り送付ス

拓務省御中

昭和十二年九月六日 陸軍省報道検閲



0236

陸新發第二三〇號

國土防衛中防空ニ關スル新聞掲載許可
判定要領送付ノ件

國土防衛中防空ニ關スル新聞掲載許可 判定要領送付ノ件									
今般陸軍省ヨリ首題ノ判定要領別添通送付									
越シタルニ件移送ス									
(朝鮮 在支部 南洋 各二部)									
別紙添附									

(起案用紙三號ノ三)

0237

別添

秘

國土防衛中防空ニ關スル新聞掲載許可判定要領

昭和二十六年
陸軍省報道課關係

一 東部、中部、西部防衛司令部、關係師團司令部並ニ關係要塞司令部ノ各公示ハ陸軍大臣許可済ト看做ス

二 軍ノ行フ防空ニ關シテハ特ニ定ムルモノノ外一般ニ掲載ヲ禁止ス

(1) 軍ノ行フ防空トハ昭和十二年七月陸軍省新聞掲載禁止事項ノ標準ノ外次ノ各事項ヲ總稱ス

(4) 防空下令ノ事實

(4) 防衛司令部、防衛諸部隊（高射砲、高射機關銃、照空燈、聽音器等ヲ含ム）防空監視隊本部、防空監視哨ノ各名稱、内部組織、諸施設、編成、配備、位置及指揮系統並活動

(4) 防空ニ關スル通信（通信部隊、同官廳、位置、回線、使用通信線ノ名稱並其ノ種類、通信要領、通信速度等）

(4) 防空氣球（結構、機能、構造、位置、繫留施設、昇降法等）
ノ内容）

(4) 工作物ノ偽裝並遮蔽

(4) 防空實施ノ區域

(4) 義勇高射砲隊、國防無線通信隊ノ前各項ニ該當スル事項

五 國民防空ニ關シテハ軍ノ行フ防空中掲載禁止事項ヲ暴露セシメサルモノニ限り掲載ヲ許可ス

國民防空トハ陸海軍ノ行フ防衛ニ關シテ陸海軍以外ノモノノ行フ燈火管制、消防、防毒、避難、救護並ニ之等ニ關シ必要ナル監視、通信及警報ヲ云フ

義勇飛行隊、國防自動車隊、國防船隊等ハ國民防空ノ範圍ニ屬スルモノト看做ス

許可ノ例

1、防護團、家庭防火群、家庭防空等ノ訓練並活動狀況

2、燈火管制ノ要領

六 防空下令地域ノ内外ヲ問ハス防空ニ關スル訓練並演習ニモ本要領ヲ適用ス

0239

別添

秘

國土防衛中防空ニ關スル新聞掲載裁許否判定要領

昭和二十六年
陸軍省報道課關係

一 東部、中部、西部防衛司令部、關係師團司令部並ニ關係要塞司令部ノ各公示ハ陸軍大臣許可済ト看做ス

ニ 軍ノ行フ防空ニ關シテハ特ニ定ムルモノノ外一般ニ掲載ヲ禁止ス

(1) 軍ノ行フ防空トハ昭和十二年七月陸軍省新聞掲載禁止事項ノ標準ノ外次ノ各事項ヲ總稱ス

(1) 防空下令ノ事實

(2) 防衛司令部、防衛諸部隊（高射砲、高射機關銃、照空燈、聽音器等ヲ含ム）防空監視隊本部、防空監視哨ノ各名稱、内部組織、諸施設、編成、配備、位置及指揮系統並活動

(3) 防空ニ關スル通信（通信部隊、同官廳、位置、回線、使用通信線ノ名稱並其ノ種類、通信要領、通信速度等）

(4) 防空氣球（結構、機能、構造、位置、繫留施設、運搬法並氣球ノ内容）

三、次ノ事項ハ同ノ掲載ニ得ス

1. 敵爆撃隊某判定ノ資料トシヘキ事項

（被爆地域ヲ某工場、某地某等トシテ得サセ某市外某市北部等ト示シ

又個々氏家被害状況等ヲ示ス差支ナシ）

2. 警報發布時刻及警報區域、細部

（時刻ヲ何時何分ト示シ區域ヲ縣別等ニテ示シ又ハトヲ得ル、但シ

午前午後、朝夜、自衛隊、九州南部等ト示シ差支ナシ）

視、通信及警報ヲ云フ

義勇飛行隊、國防自動車隊、國防鳩隊等ハ國民防空ノ範圍ニ屬スルモノト看做ス

許可ノ例

1、防護團、家庭防火群、家庭防空等ノ訓練並活動狀況

2、燈火管制ノ要領

五、防空下令地域ノ内外ヲ問ハス防空ニ關スル訓練並演習ニモ本要領ヲ適用ス

0239

丙			
接 受 案		昭 和 十 年 九 月 十 三 日	決 裁 昭 和 十 年 九 月 十 四 日
施 行		昭 和 十 年 九 月 十 四 日	完 結 昭 和 十 年 九 月 十 四 日
管 理 局 長		警 務 課 長	事 務 官
朝 鮮 部 長			
朝 鮮 警 務 局 長			
台 湾 警 務 局 長			
樺 太 廳 長 官			
南 洋 廳 長 官			
案 部 局 長			
0240			

判定要領公認ノ件

省

本月八日附リ以テ國土防衛中防空ニ関スル新聞掲載許可判定

要領又全月十日附リ以テ新聞掲載事項許可判定要領送付致シ

置キタル処陸軍省ヨリ左記ノ通新公相成度旨通知

御旨相成度

趣シタニ付移送ス

知ス

記

一國土防衛中防空ニ関スル新聞掲載事項許可判定要領表題ノ下

(起案用紙三號ノ三)

陸軍省ナリ報道検閲係ヲ加フ

二右要領ニノ以テ白紙紙内運搬法等気球ノ内容トアルヲ

運搬法、気球ノ内容等ニ改メ

三新聞掲載事項許可判定要領ノ表題ノ下陸軍

省ナリ報道検閲係ヲ加フ

0242

0242

陸新發第二五二號

判定要領正誤ノ件

昭和十二年九月十一日

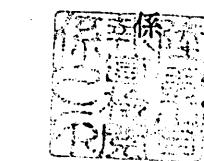
陸軍省報道檢關

事務有御中

左記ノ通り訂正相成度

左記

一 昭和一二、九、六國土防衛中防空ニ關スル新聞掲載許否判定要領表
題ノ下、陸軍省ノ下ニ報道檢關係ヲ加フ
ニ 右要領二ノ(1)ノ(二)括弧内「運搬法等氣球ノ内容」トアルヲ「運搬法
、氣球ノ内容等」ニ改ム
三 昭和一二、九、九新聞掲載事項許否判定要領ノ表題ノ下、陸軍省ノ
下ニ報道檢關係ヲ加フ



0245

丙

警務部第八八八號

接 起	受 案	昭 和	年 九	月 十	日 五	決 裁	昭 和	年 九	月 十	日 五
施行						昭 和	年 九	月 十	日 五	
完 結						昭 和	年 九	月 十	日 五	
合 校						昭 和	年 九	月 十	日 五	
送 發						昭 和	年 九	月 十	日 五	

警務局長

警務課長

事務官

電報案

警務課長

太應警察部長宛

勸業司係新聞掲載事項許可判定取扱改正要

白樺太平一
先送リ以テ判出
願者達ノ趣有
リトニ依テ電
報相成可也

0244

12.9.15

12.9.14

警務課長

拓 務 省	宛 名 事務官 電 報 譯 文 (親 展)	第 號 昭和十二年九月十四日午後 電信局 主任	勤務員係新聞記者掲載許可取扱い一部 改正三回今回陸軍省より内地各府県に 通牒ありたい趣旨を以て八月十九日通牒す ヤニフキ至急通牒方御配慮相仰度
-------------	---	---	---

(日本標準規格 B 5)

0245

拓 務 省	宛 名 事務官 電 報 譯 文 (親 展)	第 號 昭和十二年九月十四日午後 電信局 主任	勤務員係新聞記者掲載許可取扱い一部 改正三回今回陸軍省より内地各府県に 通牒ありたい趣旨を以て八月十九日通牒す ヤニフキ至急通牒方御配慮相仰度
-------------	---	---	---

0245

REEL No. A-0433

0 : 9 3

アジア歴史資料センター

アジア歴史資料センター



朝圖秘第一五九五號ノ二

警務局長

昭和十二年九月十四日
事務官

朝鮮總督府警務局長



内務局警保局長
拓務省管理局長
關東局警務局長
臺灣總督府警務局長
朝鮮軍參謀長
朝鮮憲兵隊司令官
遞信局長
各派遣員

殿

陸軍關係記事取縮ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ本日別紙ノ通管下各警察部長ニ對シ通牒シタルニ付
通報(牒)ス



0249

朝圖秘第一五九五號ノ二

昭和十二年九月十四日

朝鮮總督府警務局長



各道警察部長 殿

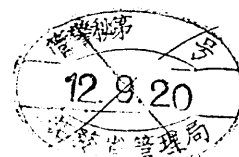
陸軍關係記事取締ニ關スル件

本年八月十二日附朝圖秘第一五九五號ヲ以テ首題ノ件ニ關シ掃戰事
項許否判定要領送付シタル處更ニ内容ニ一部改定アリタルニ付テ先
ニ各社ニ交付セルモノト引替ヘ一部交付シ自今別紙ニ依リ御取締相
成度シ

追テ昭和十二年八月十八日附朝圖秘第一七五八號ノ一及全月十九

日附全號ノ二ヲ以テ通牒セル軍事記事取締ニ關スル件ハ本通牒ニ
依リ自然消滅シタルモノニ付キ爲念

0250



秘

新聞掲載事項許可判定要領

昭和十二年九月一日

一、昭和十二年八月十二日作製ノ判定要領ニ代ウルニ本要領ヲ以テス
ニ、陸軍省及出征軍最高司令部（當分ノ間〇〇報道部ヲ含ム）ノ發表
ハ更メテ許可ヲ受クルヲ要セス

三、左ニ列記スル事項ハ掲載ヲ許可ス

(1) 軍隊ノ過去ノ行動中現在及將來ノ企圖ヲ暴露スル虞ナキ局部的
ノ記事及寫眞ニシテ次ニ示ス諸例ノ如キモノ

但シ兵器材料ノ性能ヲ窺知シ得サルモノニ限ル

ニ、通常ノ歩兵、騎兵、野砲兵、山砲兵、工兵及輜重兵ノ活動

三、野戰重砲（十五榴以下）ノ活動

ハ、高射砲（照準具ヲ示サ、ルモノニ限ル）高射機銃ノ活動

ニ、装甲列車ノ活動

ホ、架橋（戰車自動車等ノ重車輛渡橋用ノ特種ノモノヲ除ク）無

線、鐵道等ノ工兵部隊ノ活動

ヘ、軍用自動車ノ活動

ト、通常ノ戰車ノ活動但シ各部分ノ明瞭ナルモノヲ除ク戰車ノ

種類ヲ示スコトナク一律ニ戰車、戰車隊トス

チ、飛行中ノ飛行機ノ寫眞及飛行機ノ戰闘ニ關スル記事

但シ一律ニ飛行機ナル名稱ヲ用ヒ機種ヲ示スコトヲ得ス

(2) 旅團以上ノ部隊ニ關シテハ部隊長ノ姓ノ長短ニ拘ラス「〇〇部

隊」「〇〇部隊長」トシタルモノ

聯隊以下ノ部隊ニ關シテハ其指揮官ノ姓ヲ冠シ「某部隊」「某

0251

部隊長」トシタルモノ

以上ノ場合「〇〇部隊」ノ「某部隊」等指揮系統ヲ示スコトヲ得ス

(3) 聯隊長（大佐）以下ノ寫眞但シ聯隊長ノ寫眞ハ肩章ノ明瞭ナラサルモノニ限ル

(4) 明期ナル召集美談

部隊號、部隊所在地、召集應召ノ日時、召集ノ種類役種年齢ヲ記載セサルモノニ限ル

但シ召集、應召、出征等ノ字句ヲ用フルハ差支ナシ

(5) 銃後ノ美談

右ニ準ス

(6) 應召者ノ面會、出發、見送等ノ情況

(5) ニ準ス

(7) 部隊ノ出發、通過、見送等ノ情況

部隊號、出發、通過、見送ノ場所及其日時、部隊ノ行先等ヲ示ササル抽象的ノモノニ限ル

但シ艦船ニ依リ輸送スル部隊ノ出發通過見送ノ情況ニ關スル記

事寫眞ヲ除ク

(8) 右ニ關聯スル各種團體ノ活動

右ニ準ス

四 左ニ列記スルモノハ掲載ヲ許可セス

(1) 飛行場及飛行機事故ニ關スル記事寫眞

搭乗者戦死ノ場合單ニ戦死トシテ掲載スルハ差支ナキモ「某地上空ニ於テ」等ノ記載ヲ禁ス

(2) 旅團長（少將）以上ノ寫眞

(3) 軍旗ヲ有スル部隊ノ寫眞及軍旗ニ關スル記事

(4) 多數幕僚ノ集合シアル寫眞

(5) 司令部、本部ノ名稱ヲ記載セル記事寫眞

(6) 装甲軌道車ノ名稱及之ニ關スル記事寫眞

(7) 機械化兵團、機械化部隊ノ名稱及之ニ關スル記事寫眞

(8) 給水自動車其他給水器材ニ關スル記事寫眞

(9) 部隊ノ移動、交代、通過、進出等ノ事實ニシテ爾後ノ企圖ヲ暴露スル虞アル記事寫眞

3

(10) 水陸兩用戦車ノ名稱及之ニ關スル記事寫眞

(11) 以上ノ外特殊部隊ニ關スル記事寫眞

(12) 我軍ニ不利ナル記事寫眞

(13) 支那兵又ハ支那人逮捕訊問等ノ記事寫眞中虐待ノ態ヲ與フル虞アルモノ

(14) 惨虐ナル寫眞但シ支那兵又ハ支那人ノ惨虐性ニ關スル記事ハ差支ナシ

其映畫ハ本要領ニ準シ檢閲スルモノトス

本要領ハ必要ニ應シ加除訂正ス

0255

新聞掲載事項許可判定要領中訂正ノ件									
本件ニ関シ別紙ノ通地方長官宛通牒シテ趣旨奉告ヨリ									
通牒シタルニ付其ノ知相成度									
別紙添付									

(起案用紙三號ノ三)

0255

陸新發第四〇五號

新聞掲載事項許可判定要領中訂正ノ件

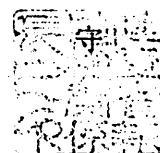
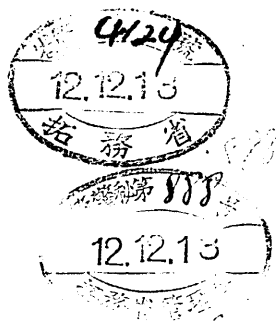
昭和十二年十二月十一日

陸軍省報道檢閲係長 原

仍務省御中

首題ノ件別紙ノ通り地方長官宛通牒シタルニ付承知相成度

0256



陸新發第四〇五號

新聞指導事項許否判定要領中訂正ノ件

昭和十二年十二月十一日

陸軍省報道檢閱係長

昭和十二年九月九日作製ノ首題要領中左記ノ通り訂正相成度

左記

三ノ(8)ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

(四) 軍旗ヲ有スル部餘ノ寫眞

但シ某部隊ノ軍旗タルコトヲ暴露セサルモノニ限ル
又某方面ニ於ケル軍旗ヲ取廻メテ掲載スルコトヲ得
ス

四ノ三 軍旗ヲ有スル部歐ノ萬莫及」ヲ削ル

防空實施三圖三件

八月廿四以降

廣島以西九州九州大新五縣解大新三防定
陸軍省西部防衛司令官部岡部師團司令官
令新五縣要塞司令官部

九月五日

新鴻景，才十四郎管五其以丙子十郎管工是子。

4. 防空實施

陸軍部 兵部 海軍部 司法部 內務部 財政部 農商部 教育部 外交部 參事院 國務院 各部

百客星

0258

0257

丙

管警秘第八八八號

接
起
案
昭
和
十
年
八
月
五
日

決
裁
施
行

昭
和
十
年
八
月
廿
五
日

完
結

昭
和
十
年
八
月
五
日

合
校

送
發

送
發

送
發

管理局長

警務課長

事務官

朝鮮部長

案

部
局
長

朝鮮警務局長

警務局長

警務局長

警務局長

洋廳長官

先

0258

防空實施ニ関スル件

八月二十一日附電報致レ置キタル首題防空實施ニ

関スル陸軍省ヨリノ通牒又別添ノ通牒付ス

別紙添附

(起案用紙三號ノ三)

0260

別添

秘

陸新發第二〇〇號

防空實施ニ關スル件

昭和十二年八月二十日

陸軍省報道檢關係

首題ノ件左記ノ通り定メラレタルニ付通牒ス

左記

八月二十日以降廣島以西ノ本州、九州ノ大部及朝鮮ノ大部ニ防空ヲ實施セラル

本防空ニ關スル民間關係一切ノ事項ハ軍ノ防空ト密接不可分ノ關係ニアルヲ以テ陸軍省令第二十四號ニ基ク新聞掲載禁止事項ノ標準六ニヨリ之ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ得ス、但シ陸軍省發表ノ外本防空ニ關スル西部防衛司令部關係師團司令部及關係要塞司令部ノ公示ハ此限ニアラス

0260

丙 警務部 第八八八號		接 受	昭 和 年 月 日	決 裁	昭 和 年 月 日	書 淨	昭和八年四月
		起 案	昭 和 年 月 日	施 行	昭 和 年 月 日	完 結	
管理局 後 閣 朝鮮部長 警務課長 事務官 島		電 報 案 部 局 長					
朝鮮警務局長 台灣警務局長 樺太廳長官 南洋廳長官		紀					

0262

防空官施 ^ニ テ陸軍省ヨリ左施 ^ニ 通 ^ニ 報 ^ス リ通 ^ニ 牒 ^ス 文 ^ニ 後送 ^ス	記	八 ^ノ 平 ^ノ 日 ^ノ 以降 ^ニ 廣 ^ニ 島 ^ノ 以 ^テ 西 ^ノ 本 ^ノ 州 ^ノ 九州 ^ノ 本 ^ノ 邦 ^ノ 朝鮮 ^ノ	本 ^ノ 邦 ^ノ 防空 ^ノ ニ ^テ 平 ^ノ 日 ^ノ ハ	基 ^ニ テ新 ^ニ 周 ^ニ 掲 ^ニ 載 ^ス 禁 ^ス 止 ^ス 事 ^ノ 項 ^ノ 標 ^ノ 準 ^ノ 云 ^ニ 々	及 ^ニ 其 ^ノ 係 ^ノ	表 ^ニ 外 ^ニ 本 ^ノ 邦 ^ノ 防空 ^ノ ニ ^テ 西 ^ノ 新 ^ノ 防 ^ノ 衛 ^ノ 司 ^ノ 各 ^ノ 部 ^ノ 防 ^ノ 衛 ^ノ 司 ^ノ 各 ^ノ 部 ^ノ 防 ^ノ 衛 ^ノ 司 ^ノ 各 ^ノ 部 ^ノ
---	---	--	--	--	--	---

(起案用紙三號ノ三)

0265

紙 ^ニ 掲 ^ニ 載 ^ス 云 ^ニ 々ト ^リ 得 ^ス 不 ^レ	新 ^ニ 周 ^ニ 掲 ^ニ 載 ^ス 禁 ^ス 止 ^ス 事 ^ノ 項 ^ノ 標 ^ノ 準 ^ノ 云 ^ニ 々
---	--

0264

247
12.8.21
拓務省

188
12.8.21
陸軍省

秘
陸新發第二〇〇號
防空實施ニ關スル件
昭和十二年八月二十日
陸軍省報道檢關係

首題ノ件左記ノ通り定メラレタルニ付通牒ス
左記
八月二十日以降廣島以西ノ本州、九州ノ大部及朝鮮ノ大部ニ防空ヲ
實施セラル
本防空ニ關スル民間關係一切ノ事項ハ軍ノ防空ト密接不可分ノ關係
ニアルヲ以テ陸軍省令第二十四號ニ基ク新聞掲載禁止事項ノ標準六
ニヨリ之ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ得ス、但シ陸軍省發表ノ外本防
空ニ關スル西部防衛司令部關係師團司令部及關係要塞司令部ノ公示
ハ此限ニアラス

0265

司

號

月二十一日午

或翌時

11

主任

(電報譯文用紙甲)

管
理
局
長

發信人

魚

魚
言
務
司
受

電報譯文

管理局

警務課長

事務官

朝鮮部長

新軍紀乃出版物耶總事務

本日管下新庫通

雜記

所轄道知事ニ對シテ、通函牒セリ。

今回朝鮮内要地＝防空戦備令下令セウ

タルガニ伴フ防衛計畫、防衛部隊等

関スル記事ハ本年八月三日朝圖秘第一六〇七号

12. 8. 23

班電省啓

拓務省

(日本標準規格 B 5)

0266

(電報譯文用紙乙)

通牒／新聞揭載禁止事項標準第四項

國土防衛ニ関スル事項註四ニ該当スルニ付記事掲載

セザル様貴管下各社ニ注意相成度

譯文用紙

2

石

客

5

防空実施ニ関シ陸軍省より在龍、通々報テリ

北

九月五日以降、新潟県、第十四師管区、其以西、第十師管区、其

間、本州ニ防空ヲ実施セラル

本防空ニ関シ新聞記事取締ハ八月二十一日附電報ニヨリ

広島方面ノ防空ニ関シ記事取締ト同一ノ趣旨ニヨリ行フ

(起案用紙三號ノ三)

但シ陸軍省発表及関係東部、中部、右防衛司令官部

並部團司令官部ノ公表ハ新聞紙ニ掲載差支ナシ

0272

0272

秘

陸新發第二二五號

防空ニ關スル新聞記事取締ノ件

昭和十二年九月二日

陸軍省報道檢閲係

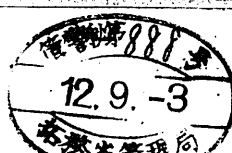
拓務省御中

首題ノ件左記ノ通り定メラレタルニ付通牒ス

左記

九月五日以降新潟縣、第十四師管及其以西第十師管ニ亘ル間ノ本州ニ防空ヲ實施セラル

本防空ニ關スル新聞記事取締ハ八月二十日陸新發第二〇〇號ニヨル廣島以西ノ防空ニ關スル記事取締ト同一ノ趣旨ニヨリ行フ但シ陸軍省發表ノ外本防空ニ關スル東部防衛司令部、中部防衛司令部及關係師團司令部ノ公示ハ新聞紙ニ掲載差支ナシ



供覽

警圖秘第七二七九號

昭和十二年九月六日

警務課長

事務官

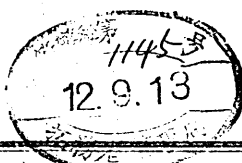
台灣總督府警務局長

內務省警保局長 殿

拓務省管理局長 殿

朝鮮總督府警務局長 殿

關東局警務部長 殿



新聞記事取締ニ關スル件

本日首題ニ關シ別紙ノ通管下各州知事廳長ニ對シ通牒（報）セリ

南洋庁へ不送

臺灣總督府

日本標準規格B5(182×257)

0274

共第十二號

0275

REEL No. A-0433

0212

アジア歴史資料センター

警備圖抄第ニニ七九號

昭和十二年九月四日

警務局長ニ見直シ



各州知事廳長殿
交通司逋信部長殿

新聞記事取締ニ関スル件

九月五日以降新潟縣第十四師管及具以西第十師
管ニ至ル間ノ本州ニ防空實施ニ関スル事項ハ八月十二
日附警備圖抄第ニニ七九號通牒ノ廣島以西ノ防空ニ

関スル記事取締ト同一趣旨ニ依リ陸軍省發表表及
關係東部、中部防衛司令部並師團司令部ノ公示
以外ハ新聞紙ニ掲載スルコトヲ得サルモノニ付檢閲ノ
際御注意相成度爲念

逋信部長(貴官)ニ於テハラゲオ放送ニ関シ右ニ依
リ御屬置相煩度

右通牒(報)ス

0275

警圖秒第六七六號

昭和十二年八月二十日

秒

警務局長ニ見直シ

各州知事廳長殿
交通局通信部長殿

八月二十日
和洋キ一オ連降

新聞記事取締ニ関スル件

八月二十日以降實施ノ廣島以西ノ本州、九州、朝鮮ノ防
空ニ関シテハ八月一日付總警第百五號ニ基ク新聞掲
載禁止事項標準六ニ依リ陸軍省發表表及西部防

衛司令部師團司令部並要塞司令部ノ公示以外之ヲ
新聞紙ニ掲載スルコトヲ得サルモノニ付檢閲ノ際
却注意相成度爲念

通信部長(貴官)ニ於テハラ分才放送ニ関シ右ニ依
リ御處置相煩度
右通牒(報)ス

0276

謄言圖秘第七七四號

昭和十二年九月三日

抄

警務局長二見直三

各州知事廳長殿
通局逋信部長殿



新聞記事取締ニ関スル件

現時本島ニ於ケル防空(陸、海軍ノ行フ防衛ニ則應シテ陸軍以外ノ者ノ行フ燈火管制、防空監視及防衛團配備行動等)ノ實施ニ関スル事項ハ八月一日付總警第百五號ノ

新聞掲載禁止處分ニ基ク「新聞掲載禁止事項標準」ニ該當スルモノニシテ當局ノ發表表若ハ許可ヲ得タルモノ以外ハ之ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ得サルモノニ付管下各社ニ注意相成度

逋信部長(貴官)ニ於テハラゲオ放送ニ関シ右ニ依リ御處置相煩度
右通牒(報)ス

0277

丙 管修第八八號		接	昭和	年	月	日
		案	昭和	年	月	日
管理局長 後 関 事務官	施行	昭和	年	月	日	
	昭和	年	月	日	昭和	
事務官	完結	昭和	年	月	日	
	昭和	年	月	日	昭和	
管理局長	書	昭和	年	月	日	
	昭和	年	月	日	昭和	
管理局長	合	昭和	年	月	日	
	昭和	年	月	日	昭和	
管理局長	送	昭和	年	月	日	
	昭和	年	月	日	昭和	

0273

陸軍省令 (勅令関係事項) 今回ノ事項ニ関シ勅令ハ五五ノ例 部隊人員番付第一種部ニ関スルモノ 一部掲載許可ニ付スル	
--	--

0278

七月十六日附電報致し置きたる今因ノ動員、派兵等
二面ニ記事差止事終ニ因シ内務省より別添ノ通
通牒致シタルニ付送件ス
別紙添附

(起案川紙三號ノ三)

0280



止(十二)第四九號

昭和十二年八月二十三日

内務省警保局長

管理局長

警務課長

事務官

警視總監殿
各廳府縣長官殿

昭和拾貳年八月廿七日供覽濟

0280



新聞記事取締ニ關スル件

七月十三日附通牒ノ今回ノ警變ニ關スル動員、派兵ノ記事差止ニ付本日陸軍省ヨリ中支方面ニ派遣セラレタル陸軍ノ一部本日上陸シタル旨發表アリ

尙海軍省及〇〇報道部(軍司令部報道部ノ謂ナルモ當分本用語ヲ用乙ヨリモ略同様ノ發表アリ爲念

陸軍省發表

(八月二十三日午後二時〇五分)

今般中支方面ノ情況ニ鑑ミ同方面ニ派遣セラレタル陸軍部隊ハ今二十三日海軍ノ協力ノ下ニ〇〇附近ニ上陸セリ

海軍省公表

(八月二十三日午後二時十分發表)

我〇〇、〇〇艦隊ハ帝國陸軍〇〇〇〇ヲ護衛シ本二十三日早朝海陸軍ノ緊密ナル協同作戰ヲ以テ〇〇方面ニ敵前上陸ヲ敢行シ成功裡ニ陸軍〇〇〇〇ノ上陸ヲ見タリ

〇〇報道部發表

(八月二十三日午前十時四十分)

帝國陸軍ハ海軍ト緊密ナル協力ノ下ニ本二十三日早朝某方面ノ上陸ニ成功シ所在ノ敵ヲ掃蕩シツツ〇〇方面ニ向ヒ進出中ナリ

差止(十二) 第四二號

昭和十二年八月十六日

内務省警保局長

警視總監殿
各府縣長官殿

新聞記事差止一部解除ニ關スル件

本年七月十三日附通牒ノ今回ノ事變ノ動員、派兵等ニ關スル記事差止事項中左記事項ニ限り之ヲ解除ス但シ本件解除後ト雖モ陸軍省令第二十四號ニ依リ陸軍大臣ノ許可ヲ受クルヲ要スルモノナルニ付此旨併セテ管下各社ニ通達相成度



0283

0282

追而本件ハ本日附檢第八〇號陸軍省令第二十四號ニ依ル記事掲載許可
取扱ニ關スル通牒ト同時ニ施行相成度

記

今回ノ事變ニ關シ支那ニ上陸ヲ終リタル部隊ニ關聯スル左ノ事項

一、勤員ヲ推知セシムル事項中本人ノ本籍、住所、職業、氏名及召集、
應召ノ字句（勤員ノ字句ハ使用スルヲ得ズ）竝ニ之ニ關聯スル事項
「例ヘバ應召者ノ見送、召集又ハ銃後ノ美談、遺家族ノ扶助又ハ救
援ノ狀況ノ如シ」但シ本人ノ階級、兵種（歩、騎、野、山砲、工兵
ハ差支ナシ）召集ノ種類、應召月日及所屬部隊ヲ明示スルコトヲ得
ズ

二、派兵ヲ推知セシムル事項中慰問、見送り又ハ接待等ニ關スル事項但

シ部隊號、出發又ハ見送りノ場所及其ノ日時、部隊ノ行先等ヲ明示
スルコトヲ得ズ

0285

0286